

平成 24 年度の主な事業

事業内容は、4 頁、5 頁参照

総務課

- 標高表示板設置事業

企画調整課

- 定住促進事業
- 危険廃屋解体撤去事業
- 地域づくり活動支援交付金事業
- スポーツ合宿等奨励事業
- おおさき国際交流協議会補助金

住民環境課

- パスポート発行支給事業
- 住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金

保健福祉課

- 子ども医療費助成金
- フッ化物洗口事業
- いきいきふれあい推進事業

建設課

- 公営住宅等長寿命化計画策定

農林振興課

- 都市農村交流事業（グリーンツーリズム）
- 青年就農給付金事業
- 有害鳥獣捕獲事業
- 森林病虫害防除事業

教育委員会管理課

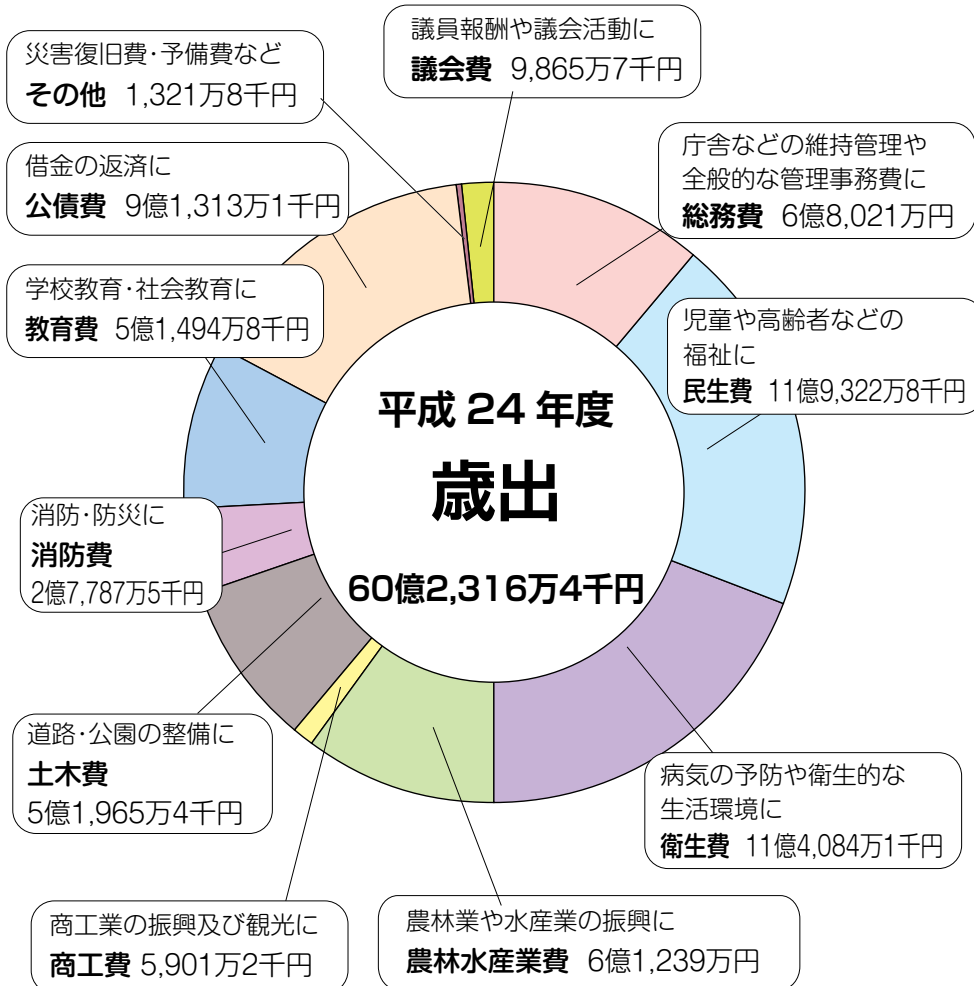
- 中学校統合関連事業
- 学力向上プロジェクト

教育委員会社会教育課

- 公民分館運営補助（学校跡地利用検討補助）

各会計別予算表

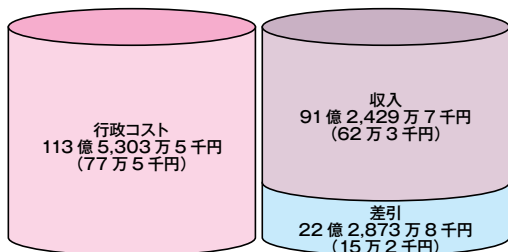
会計名	平成 24 年度	平成 23 年度	増減
一般会計	60 億 2,316 万 4 千	61 億 3,925 万 2 千	△ 1 億 1,608 万 8 千
特別会計			
国民健康保険事業特別会計	22 億 906 万 2 千	20 億 8,623 万	1 億 2,283 万 2 千
公共下水道事業特別会計	2 億 3,510 万 2 千	2 億 1,759 万 6 千	1,750 万 6 千
介護保険事業特別会計	16 億 2,579 万 1 千	16 億 36 万 5 千	2,542 万 6 千
後期高齢者医療特別会計	1 億 5,390 万 3 千	1 億 4,917 万 8 千	472 万 5 千
水道事業会計	2 億 2,214 万 3 千	2 億 2,914 万 3 千	△ 700 万
合計	104 億 6,916 万 5 千	104 億 2,176 万 4 千	4,740 万 1 千



財政分析② 大崎町全体の行政サービス費用を家計簿に例えると？

連結行政コスト計算書

【平成 22 年度連結決算によるものです】



() は住民 1 人あたり

行政コスト計算書を、月収 23 万円の家庭に例えて、1 か月の家計簿を作ってみました。

23 万円のうち、みなさんの生活に直結する光熱水費や医療費に 9 万円の費用がかかっています。

行政コスト計算書とは？

民間企業の損益計算書に当たるもので 1 年間の行政サービス費用を示すものです。

家計簿にすると

毎月の支出	
食費（人件費）	4万円
光熱水費（物件費）	2万円
家にかかるコスト （維持補修費や減価償却費）	3万円
医療費（社会保障給付）	7万円
お祝金・お見舞い金（補助金など）	6万円
雑費	1万円
支出合計	23万円